

指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート（令和4年度）

1 施設の概要

施設名称	由利本荘市西目ふるさと資源活用センター
所在地	由利本荘市西目町沼田字新道下1112番地2
設置年月日	平成7年9月13日
施設の設置目的・概要	敷地面積 5,112 平方メートル、構造 木造一部2階建、 延床面積 813 平方メートル、駐車場 1,394 平方メートル、 イベント広場・小公園 1,600 平方メートル、他受電室・ゴミステーション
建物・設備の概要	直売コーナー・地場産品試食コーナー・研修室・会議室・調理実習室・ 配膳室

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	にしめ物産（株）	所管課	西目産業建設課
指定期間	令和4年4月1日 から 令和8年3月31日 まで		
指定管理業務の内容	施設の運営に関する事、施設の維持管理に関する事、個人情報保護に関する事、利用料金に関する事、賠償責任保険への加入について、その他		
指定管理料	3,065,000円		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の 平等使用の確保	一部の市民に対する不当な利用制限はないか。一部の市民を不適當に優遇していないか。			A
サービスの向上	市民にとって利便性が高まっているか。初めての利用者に対して利用しやすい環境整備を行っているか。			A
管理経費の向上	管理経費の縮減に向けた取り組みがなされているか。また、経費の縮減が利用サービスの低下を招いていないか。			A
適正な管理運営	施設の質を維持又は向上させるものであるか。利用者及び施設管理業務の従事者の安全管理が適切に計画されているか。			A

(2) 管理運営に対する評価

項目	自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか	A

平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか	A	A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等) がとられているか	A	A
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	A	A
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	A	A
	利用者の立場に立った対応をしているか	A	A

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか	A	A
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	A
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A A

(4) 特記事項

--

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多い

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている

指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート（令和4年度）

1 施設の概要

施設名称	由利本荘市西目ふるさと交流センター「かしわ温泉」
所在地	由利本荘市西目町西目字釜ヶ沢96番地5
設置年月日	平成9年11月22日
施設の設置目的・概要	構造 木造（休憩棟）、RC造（浴室棟）、階層 地上1階、 延床面積 872.56平方メートル
建物・設備の概要	大浴場・脱衣室・サウナ（各男女）、交流室、研修室（2室）、 和室（5室）、調理室、食堂、事務室、事務室、他

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	(株)西目町卸流通センター	所管課	西目産業建設課
指定期間	平成31年4月1日から令和5年3月31日まで		
指定管理業務の内容	施設の運営に関する事、施設の維持管理に関する事、個人情報保護に関する事、利用料金に関する事、賠償責任保険への加入について、その他		
指定管理料	21,780,000円		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の 平等使用の確保	一部の市民に対する不当な利用制限はないか。一部の市民を不適當に優遇していないか。			A
サービスの向上	市民にとって利便性が高まっているか。初めての利用者に対して利用しやすい環境整備を行っているか。			A
管理経費の向上	管理経費の縮減に向けた取り組みがなされているか。また、経費の縮減が利用サービスの低下を招いていないか。			A
適正な管理運営	施設の質を維持又は向上させるものであるか。利用者及び施設管理業務の従事者の安全管理が適切に計画されているか。			A

(2) 管理運営に対する評価

項目	自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか	A

施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等)がとられているか	A	A
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	A	A
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	A	A
	利用者の立場に立った対応をしているか	A	A

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか	A	A
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	A
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A A

(4) 特記事項

--

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている

B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている

(参考様式5) 指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート (令和4年度)

1 施設の概要

施設名称	由利本荘市 B&G 海洋センター (西目)
所在地	由利本荘市西目町沼田字新道下 2 番地 682
設置年月日	
施設の設置目的・概要	
建物・設備の概要	25m プール、幼児用プール、体育館、会議室、トレーニング室

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	株式会社サンアメニティ	所管課	文化・スポーツ課
指定期間	令和4年4月1日から令和8年3月31日		
指定管理業務の内容	体育館・プールの運営管理		
指定管理料	26,400,000 円		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の 平等使用の確保	法令順守、予約受付の公平性・明性		A	A
サービスの向上	安全性・利用者の公平性、職員の対応の公平性等のサービスの均一性		A	A
管理経費の向上	管理経費の効率化		A	A
適正な管理運営	管理業務仕様書の遵守		A	A

(2) 管理運営に対する評価

項目	自己評価	設置者評価	
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか	A	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか	A	A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等)がとられているか	B	B
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	A	A
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	A	A
	利用者の立場に立った対応をしているか	A	A

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか	A	A
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	B	B
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A

(4) 特記事項

施設の老朽化に対策、光熱水費高騰への対策、海洋センター独自の資格所有者の育成の必要性。人件費高騰による委託費（特にプール上屋設置撤去）増加への対策。

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている